

アーカイブ Data Report

NO. 146

(2021年12月4日)

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル5F

E-mail: shikaku@npo-nak.com URL: https://npo-nak.com

NPO 日本アーカイブ協会・岐阜女子大学*・沖縄女子短期大学・学習システム研究会

(*岐阜女子大学デジタルアーカイブ専攻・研究所、沖縄サテライト校)

[ことば]、[紙(印刷等)]、[デジタル]媒体で構成される 学びのシステムの構築

～デジタルアーカイブをいかに活用するか～

後藤忠彦 (岐阜女子大学)

人々の学びは、「ことば」を媒体として進められた。その後、紙を用いた文化の伝承が始まり、図書を用いた教育システムが構成されだした。

たとえば、平安時代の「明衡往来」やその後の鎌倉時代の教科的な色彩をもつ往来物、さらに江戸時代の寺には寺子屋などで用いられた教科書的に活用されだした多様な往来物などが使われている。さらに明治時代になると学校教育制度の確立とともに教科書が出版され、教育実践が

[ことば (教師等)] + [紙 (印刷物、ノート等)] (近代学校制度)
のメディアを用いて構成されだした。

1. 戦後の教育改革……教科書は図書

「教科書の発行に関する臨時措置法」(昭和23年)では、教科書は図書と限定され、戦後から現行までの学校教育での教授・学習活動では、[はなし]と[紙]が主なメディアとして構成されてきた。

すなわち、近代学校制度は

[ことば]と[紙]

を文化の伝承のために平安時代から今日まで使ってきた。

2. デジタルメディアを活用した学び

①教育でのメディアの活用と学びの歴史

教育のシステムとメディアの活用状況が向かうその発展(歴史)を考え、その上にデジタルメディアの追加を考えるべきである。

① [ことば]

② [ことば (教師・学習者の発言)] + [紙 (印刷教材、図書等)] (古い時代の教育システム)

③ [ことば] + [紙] + [デジタル] を媒体とした教育 (現在進もうとしている)

④ [ことば] + [紙] + [デジタル] + [教育の新しいメディア] (将来)

現在の学校教育制度は②が中心であり、20世紀後半から③へデジタル媒体の利用が少し進みだした。現状は、平安時代から鎌倉時代にかけて紙の[おうらい]を使用していた頃に相当するデジタルの媒体と

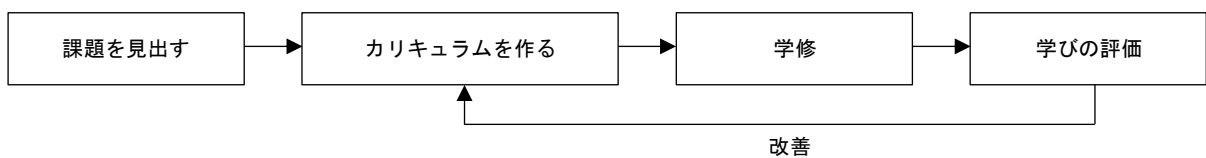
しての活用であると考えられる。今後どのようにデジタルメディアが使われるか、紙の時代への教育媒体の発展と同時に何を残し、何を新しいメディアで活用するかを検討が必要である。

3. GIGA スクール構想とデジタルメディアの活用

教育メディアとしてのデジタルの利用は、すでに、1980年頃から図のような学びの道具としての実践研究が進められてきた。現在、GIGA スクール構想で確かに指導の利便性、処理機能、通信ネットワークの向上はしているが、まだ、1980年代の領域を出ておらず、新しい活用への発展が今後の課題となっている。

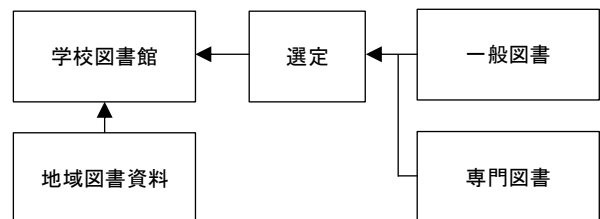
また、現在、デジタル教科書も紙の教科書をデジタル化し映像、シミュレーション等の処理機能を多少追加した状況であり、個人別のデジタル教科書の開発に至っていない。また、集団教育の全盛期の域の教材である。

GIGA スクールのデジタルメディアの利活用は、その背景として社会のデジタル化、グローバル化、人口減に対応した学びのスキルの多様性、とくに生涯学習社会へ対応できる義務教育での学びのスキルを身に付けることが重要とされている。リソースを使い、



- ①自分の学びの目的に対し、リソース等を調べ、課題を見出す。
- ②課題に対し、自分でリソースを使いカリキュラムを構成する。
- ③自分で作ったカリキュラムで学修し

④学びの目標に対し自己評価、カリキュラムの「与えられる学び」から改善を考察し、次の学びの参考にする。



このような学びができるように、小、中、高校の時代に教育リソースを使うべきである。これには、学校図書館と同様な教育リソース（デジタルアーカイブ）の設置をすべきである。課題に対し、主体的に学修する力をつける、このような古典的な学びも含め、これまでの教育システムに [デジタルメディア] が加えられた次の世代の教育システムを構築する一つの機会になると考えたい。GIGA スクール構想や新型コロナウイルスの感染拡大による通信ネットワークの活用が、たとえば、感染拡大以前と現在では、学びに対するデジタルメディア（通信も含め）への人々の受け止め方は大きく変わったと考えられる。

